

平成18年度

私立短大学生生活指導担当者研修会
実施要領

短大協発第18128号
平成18年10月2日

理事 長 殿
学 長 殿
学生生活指導担当教員 殿
学生部課関係教職員 殿
学寮関係教職員 殿

日本私立短期大学協会
会 長 川 並 弘 昭
学生生活指導委員会
委員長 中 野 正 明

平成18年度「私立短大学生生活指導担当者研修会」開催について（通知）

標記の研修会を別紙実施要領の通り開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学の学生生活指導担当教職員並びに学寮関係教職員の方々のご参加を賜りたく、ご通知申し上げます。

同封書類

1. 平成18年度私立短大学生生活指導担当者研修会実施要領
2. 研修会参加申込書
3. グループ討議に関するアンケート(個人票) 3通
4. 研修会場(新神戸オリエンタルホテル)での宿泊申込みについて

今回から、参加費振込み用紙は同封いたしておりません。

参加申込み締切り期日 平成18年10月30日(月)

人間力育成にむけた学生支援のあり方

ここ2～3年、本研修会では、教員と職員が一体となってキャンパスライフ全般を通した総合的な学生生活の指導・支援を推進するには、どのような意識改革、組織改革が必要であるかを研修してきた。

今回の研修会では、引続き学生にとって頼れる学生支援体制の確立を目指した議論を進めていくが、特に大学の構成員である学生の「人間力」育成に視点を向け、我われ教職員がいかにサポートできるかを重点に研修をしたい。

言うまでもなく、18歳人口減少に伴い、高等教育機関への全入時代を迎え、また目まぐるしく変化する社会情勢の中で、「生きる目的・目標」を真剣に考え自らの意志を明確にもって行動することのできない学生が数多く入学し、「専門的技術・学術・芸術」などの教育が成立しなくなってきたとの声も多く上がっている。企業や地域社会からは、コミュニケーション能力の不足や創造力不足などが指摘され、また卒業後、保育士・幼稚園教諭、あるいは介護・福祉等の専門職に携わる、いわゆる幅広い人間力が要求される職業に就く者も多い。まさに短期大学における「人間力」育成が喫緊の課題とも言えよう。

では、如何にすれば「人間力」育成につながる支援ができるのだろうか。本研修会では、学生指導に関わるすべての教職員が、学生指導を多面的に捉え、問題発生に対する個々の対処にのみ追われるのではなく、キャリア教育を含む人間力育成指導が、学生個々の総合的教育目標を確認し、教職員が一体となって教育課程(カリキュラム)と密接に関連してプログラム化されることが望ましく、また正課外活動への積極的な取り組みもなお一層、重要な位置づけとなってこよう、という認識にたって議論を展開していきたいと考えている。

この趣旨により、基調講演・グループ討議・セッション・講演等の研修内容を設定した。人間力豊かな社会人の排出を目指す活動のあり方を参加者相互の情報・意見を交換しながら学ぶ場としたい。

実施要領

- 開催期日 平成18年12月4日(月)～6日(水)の3日間
但し、12月6日(水)は、短大見学会(希望者のみ)
- 研修会場 神戸市「新神戸オリエンタルホテル」(12月4日・5日の2日間)
〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目 <後掲案内図参照>
電話 078(291)1121
- 短大見学会場
- | | | |
|---------------------------|-----------------------------|--------------|
| (1) 神戸山手短期大学 | 〒650-0006 神戸市中央区諏訪山町3-1 | 078(341)8550 |
| (2) 神戸松蔭女子学院大学短期大学部 | 〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1 | 078(882)6134 |
| (3) 夙川学院短期大学 | 〒662-8555 西宮市こしき岩町6-58 | 0798(73)9140 |
| (4) 武庫川女子大学短期大学部(学寮施設を含む) | 〒663-8558 西宮市池開町6-46 | 0798(45)3526 |
- 参加資格 私立短期大学の理事長・学長 および 学生生活指導担当教職員 並びに
学寮関係教職員等で、定員300名に達し次第締切ります。
- 参加経費 全日程で1人30,000円。(参加費、情報交換会費、昼食代を含む)
- 宿 泊 本研修会参加に伴う宿泊については、各自ご手配ください。
なお、研修会場の『新神戸オリエンタルホテル』に宿泊を希望される場合は、
同封の<宿泊申込書>にてお申し込みください。
- その他
- (1) 研修会の受付は、12月4日(月)の午前9時30分より、研修会場の
新神戸オリエンタルホテル10階の『ボールルーム』前にて行います。
 - (2) グループ討議は、運営委員会にてグループ分けを行います。
なお、グループ討議を円滑に進めるために、参加者一人ひとりにより
前以って別紙の『グループ討議に関するアンケート』(個人票)にご
記入のうえ、事務局までご提出くださいますようお願いいたします。
その際、事前に運営委員の方からご連絡をさせていただく場合もあ
りますので、差し支えなければ、個人のメールアドレスをお知らせく
ださい。
 - (3) 12月4日(月)の研修終了後、午後5時45分より「情報交換・ネッ
ワークの会」を開催いたします。各自、名刺をたくさんお持ちください。
 - (4) 12月6日(水)は、午前10時～正午まで「短大見学会」を開催い
たします。上記の4短期大学のいずれかに見学を希望される場合は、
参加申込書にその短期大学名を必ず明記してください。
なお、「短大見学会」は、現地集合、現地解散になります。
後掲のそれぞれの短期大学の所在地をご確認の上、午前10時までに
各集合場所までお越しください。
-

研修内容

開会挨拶 学生生活指導委員会 委員長 中野正明氏
華頂短期大学 学長

基調講演 **人を育てるという事 - 室伏広治と宮里藍の歩んだ道から -**
東海大学 名誉教授 田中誠一氏
浜松大学 教授・健康プロデュース学部長

調査報告 **学生生活支援に関する現状・対応についての実態調査等 報告**
学生生活指導委員会 委員 荒井英行氏
(東京農業大学短期大学部 学生生活支援課長)

グループ討議 **人間力育成にむけた学生支援のあり方**

セッション **人間力育って何? - 学生支援にむけた教職員の連携 -**
フロアとの討論会

<話題提供> 華頂短期大学 学長 中野正明氏
文化女子大学短期大学部 教務部長 品田陽子氏
東海大学短期大学部 事務室長 島貫憲夫氏

<コーディネーター>

聖徳大学短期大学部 学生課長 幸田和也氏
日本体育大学女子短期大学部 教授 村本和世氏

“人間力”というのは、どのような“力”をさすのでしょうか。
その“力”を育成することを教育目的とする大学教育のあり方とは？
これは、従来の対応ではすまない「まったく新しい人類の育て方」を担う大学教育を構築することだと考えられます。
そのためには、教職員の連携プレイが必要だという認識は誰もが持ちながら、それがなかなかうまくいかないのは何故なのでしょう。
人間力育成のための学生生活支援における教員と職員それぞれの役割と連携策について、参加者全員で忌憚のない意見交換を行いたいと考えています。

講演 **脳から見た、人生と職業の両立**
日本福祉大学大学院・情報・経営開発研究科 教授 久保田 競 氏

閉会

日程

第1日・12月4日(月)	
9:30	
	受付
10:00	開会挨拶
10:30	オリエンテーション
	基調講演
12:00	調査報告
12:30	昼食・休憩
1:30	グループ討議
2:30	
3:30	
4:30	
5:15	会場移動・休憩
5:45	情報交換 ネットワークの会
7:00	
8:00	

第2日・12月5日(火)	
9:00	グループ討議 (前日の続き)
12:00	昼食・休憩
1:00	セッション
2:00	フロアーとの討論会
2:45	休憩
3:00	講演
4:30	
4:40	閉会挨拶

第3日・12月6日(水)	
	希望者のみ
10:00	短大見学会
12:00	現地集合・現地解散
	見学先短期大学 神戸山手短期大学 神戸松蔭女子学院大学短期大学部 夙川学院短期大学 武庫川女子大学短期大学部

平成18年度 運営委員 (指導員)

中野正明 華頂短期大学 学長 (委員長)
島貫憲夫 東海大学短期大学部 事務室長 (副委員長)
高橋節子 郡山女子大学短期大学部 家庭寮主任
大橋伸次 国際学院埼玉短期大学 学生課長・教授
幸田和也 聖徳大学短期大学部 学生課長
鈴木俊之 青山学院女子短期大学 専任講師
堀美稚 大妻女子大学短期大学部 寮監長
柴田弘子 杉野服飾大学短期大学部 学生課長
荒井英行 東京農業大学短期大学部 学生生活支援課長
村本和世 日本体育大学女子短期大学部 教授
宮本朱 文化女子大学短期大学部 学生課長補佐
梅村静夫 目白大学短期大学部 学生課長
原田洋子 小田原女子短期大学 学務部員
榎木孝 岐阜聖徳学園大学短期大学部 学生課長
胡麻本明子 愛知大学短期大学部 事務課長
内藤智徳 名古屋短期大学 学生課係長
坂部寿美代 華頂短期大学 学生支援センター学生生活課長
岡本幸治 平安女学院大学短期大学部 学生部次長
岸田良三 園田学園女子大学短期大学部 学生部支援グループリーダー

(順不同・敬称略)

参加申込み等

申込み方法 消費税法との関連により、参加申込書は日本私立短期大学協会あてご送付願いますが、参加費の納入は財団法人私学研修福社会あてご送金ください。

参加費の納入先

財団法人私学研修福社会短大口
銀行口座 みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金
店番号 207 口座番号 1365150

申込書の送り先

〒102-0073
東京都千代田区九段北4-2-25(私学会館 別館6階)
日本私立短期大学協会 学生生活研修会 係

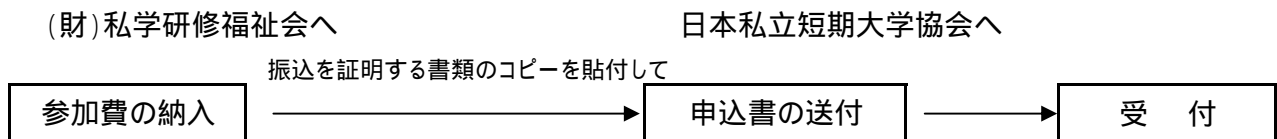
納入について

- ・従来同封しておりました指定の振込み用紙は、今回から廃止することとなりました。各短大により、適宜、前記の銀行口座にお振込みください。その際、必ず個人名のみではなく、**短期大学名を明記**してください。
- ・参加者が複数の場合は一括してお振込みください。
- ・一度納入された参加費は原則として返還いたしません。

申込みに際して

参加申込みは、同封の「研修会参加申込書」に所要事項を記入し、**裏面に参加費の振込みを証明する書類のコピーを貼り付けてください。**

従って、申込みは次の順序となります。



事前の連絡なしに、FAXで申込書を送られても受付はされません。

参加申込み締切り期日 平成18年10月30日(月)

* ご質問、お問合わせは日本私立短期大学協会事務局(中澤)まで。

TEL 03-3261-9055
FAX 03-3263-6950

短大見学会

◆ 開催日時

平成18年12月6日（水）

午前10時～正午（現地集合・現地解散）

◆ 見学先短大（一短大を選択）

- (1) 神戸山手短期大学
- (2) 神戸松蔭女子学院大学短期大学部
- (3) 夙川学院短期大学
- (4) 武庫川女子大学短期大学部（学寮施設を含む）

■ 希望者のみを対象

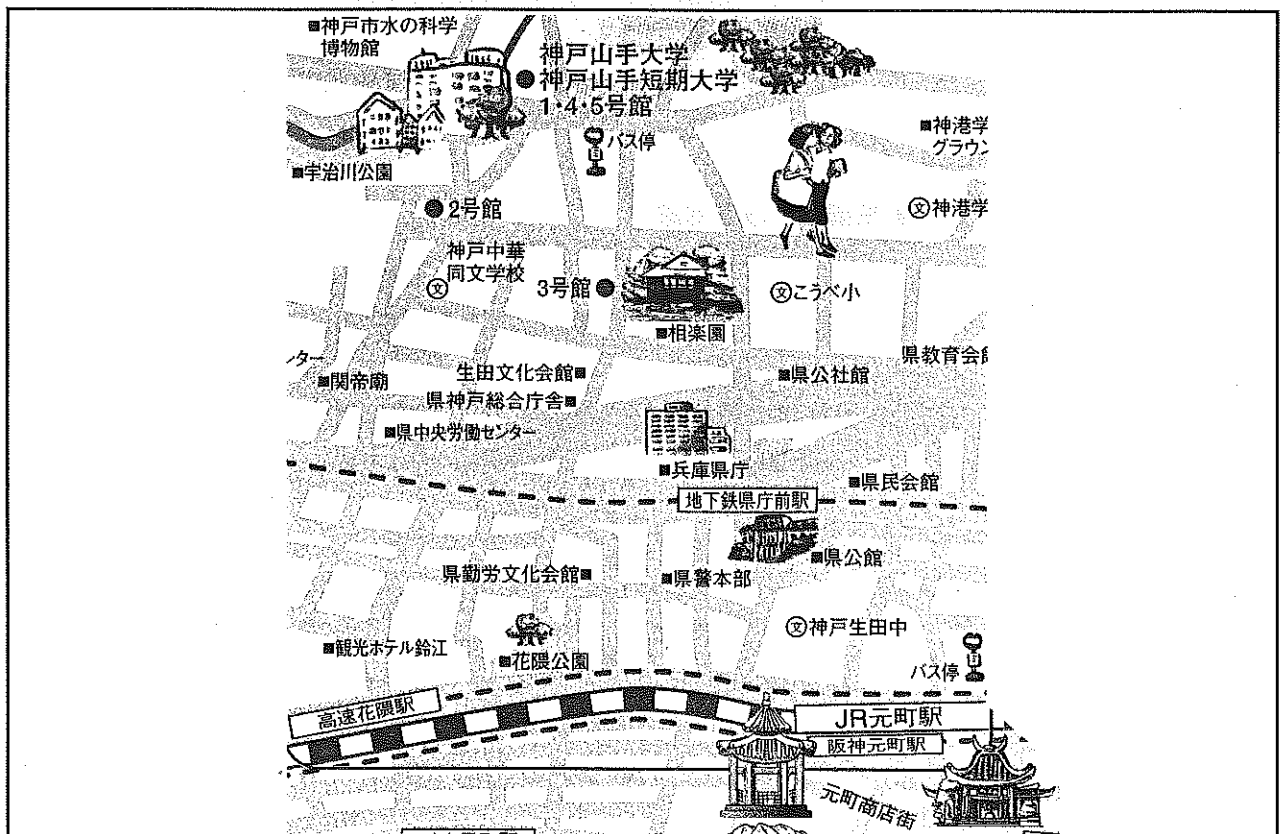
* 見学先短期大学のより詳細な情報は、各短期大学のホームページをご覧ください。

■神戸山手短期大学

学校法人神戸山手学園の淵源は、1924年に当時の諏訪山小学校の父兄会を中心とする神戸市民有志により設立された「山手学習院」にあります。

本学は、1950年創立以来「自学自習・情操陶冶」を建学の精神に、現在は、生活学科、キャリア・コミュニケーション学科、表現芸術学科の3学科体制で地域社会のニーズを的確に把握し、これに積極的に応えうる人材養成に努め、これまでに36,000人におよぶ卒業生を輩出しています。

快適なキャンパスライフをサポートするため、経済的な問題、健康や心の悩み、生活の管理など学生生活にかかわるあらゆる問題に対応できるよう、サポートシステムを整えています。



神戸山手短期大学 (担当・案内/ 学生・キャリア支援課 堀竹氏)

神戸市中央区諏訪山町3番1号

電話 078 (341) 8550

- 交通
- 新神戸駅→ 地下鉄新神戸から約4分
県庁前下車、北へ徒歩5分
 - 三宮駅→ 神戸市バス7系統 約10分
諏訪山公園下車、徒歩1分

集合場所 1号館 第2会議室

■神戸松蔭女子学院大学短期大学部

神戸松蔭女子学院大学短期大学部

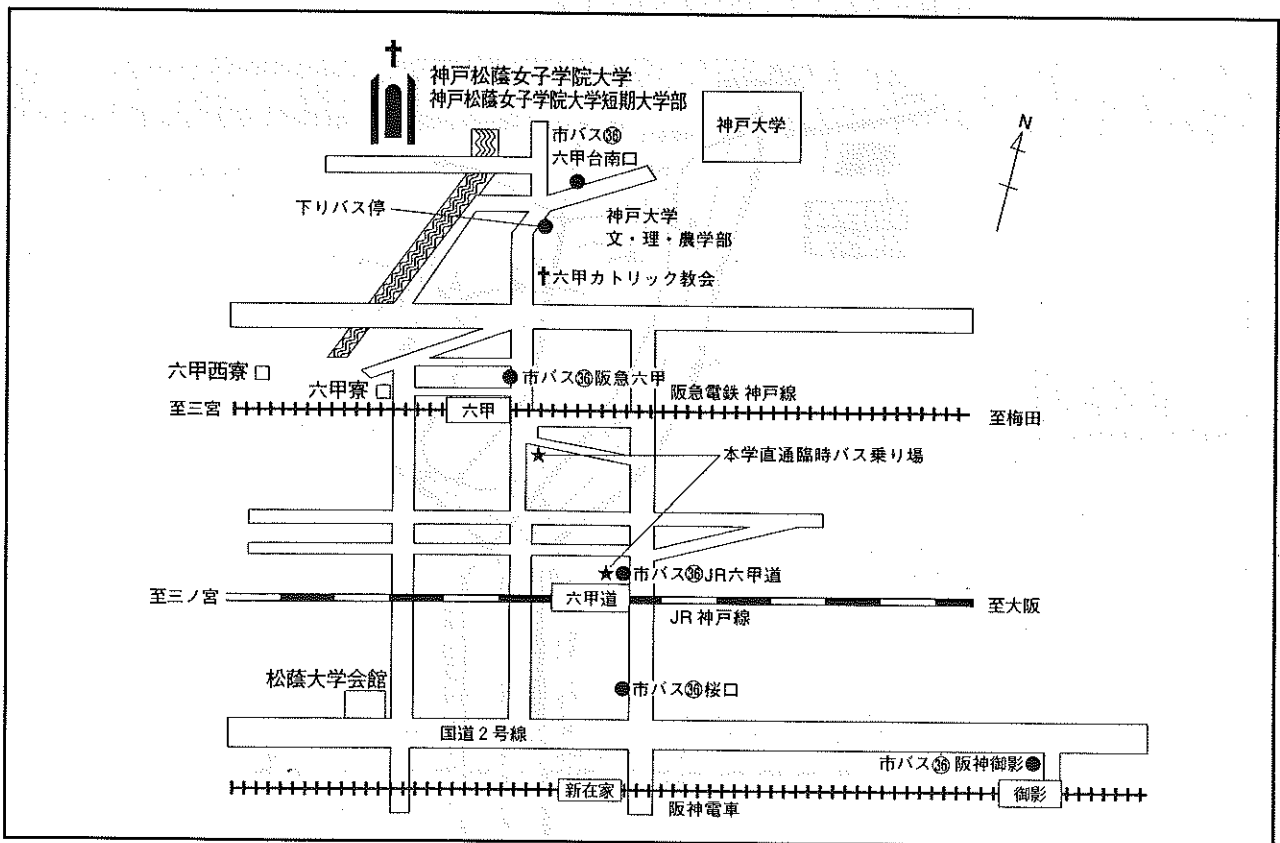
緑濃い六甲の山手に、レンガ色の学舎が並ぶ神戸松蔭。

明るいキャンパスの雰囲気にも映し出されるように、教育方針も学生の自主性を重視し、その個性や才能を最大限に生かすというもの。リベラルアーツの伝統のうえに実践的知性・実用能力の育成を目指しています。

神戸松蔭は、夢を実現できる大学

少人数教育で、教員との距離が近い大学

学内施設・諸制度が充実し、やる気のある学生が満足できる大学です。



神戸松蔭女子学院大学短期大学部

(担当・案内 / 学生部 学生課 安井淳志氏)

神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1

電話 078 (882) 6134

交通 ● 阪急六甲駅北側より、神戸市バス36系統 鶴甲団地行きに乗り、六甲台南口にて下車、徒歩5分。

集合場所 食堂「花水木」

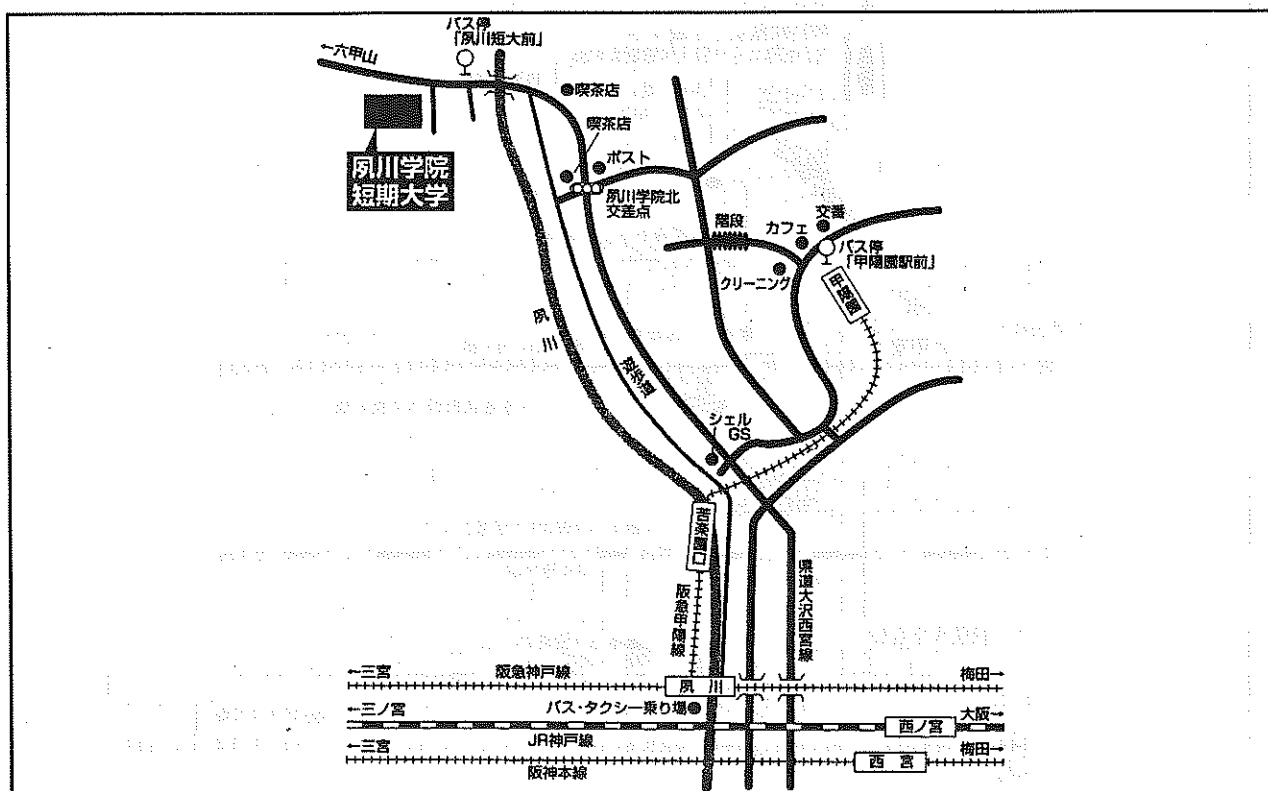
■ 夙川学院短期大学

夙川学院は126年の伝統を誇り、短期大学は開学から42年目を迎えています。

現在、家政、児童教育、美術・デザイン、人間コミュニケーションの4学科と、保育専攻と美術・デザイン専攻の2専攻科を擁する総合短期大学で、約1,100名の学生が学んでいます。キャンパスは大阪からも神戸からも近く、周囲は関西屈指の閑静な住宅街で、学生たちは都市の利便性と美しい自然とのバランスがとれた環境の中で、充実した学生生活を送っています。

教育方針は「広い視野と自己表現力ならびに精神的自立につながる教育」で、資格取得のサポートや海外研修、編入学などの制度も充実しています。

なお、平成19年4月には、神戸空港や神戸港に隣接した神戸ポートアイランドに神戸夙川学院大学を開学する予定です。



夙川学院短期大学（担当・案内／学生部 古小路正之氏・西牧潤氏）

西宮市こしき岩町6-58

電話 0798 (73) 9140

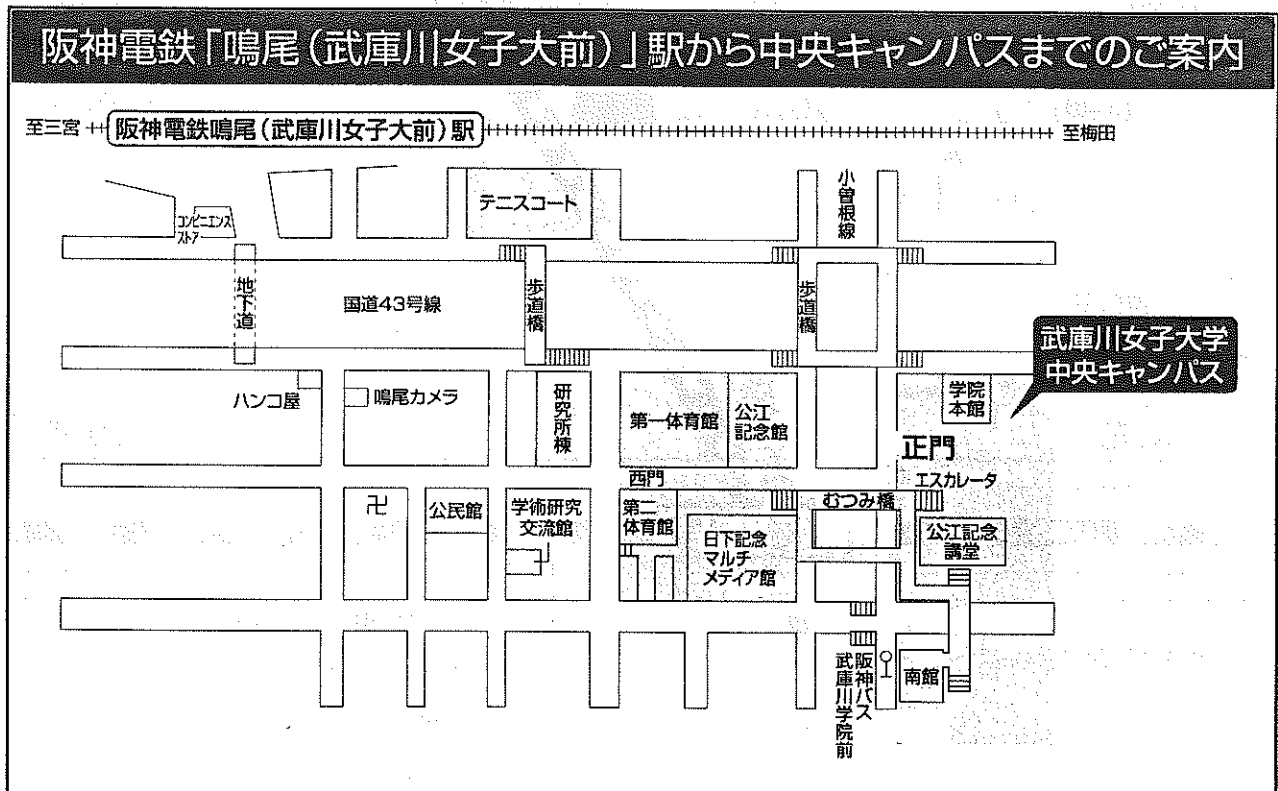
交通 ● 三宮駅から 阪急神戸線の特急に乗車(約10分)、
「夙川駅」にて甲陽線に 乗り換え、「甲陽園駅」(終点)下車
徒歩12分。(「夙川駅」からタクシーでは、1,000円程度です。)

※ 当日は、下記の時刻に「夙川駅」から本学の専用マイクロバスを運行します。
是非ご利用ください。《 9:00 9:15 9:30 9:45 》(無料)

集合場所 10号館『特別会議室』

■武庫川女子大学短期大学部（学寮施設を含む）

武庫川女子大学は昭和14年に創設され、現在、短期大学部は7学科1,930名で、大学(4学部13学科)、大学院(4研究科) 合わせて約9,800名の規模となっています。立学の精神である「高い知性、善美な情操、高雅な徳性」を備えた社会に貢献できる女性の育成を目指し、本学の特色である担任制度や1年次必修の初期演習の利用などきめ細かい指導に加えて、課外活動など学生生活の支援にも力を入れています。その一端として、大学食堂の改修や合宿所の整備とともに、学寮についても教育寮として運営すると共に快適な寮生活ができるよう、室内の改修と寮内厨房での調理による食事提供などについても改善いたしました。今回は、これらの施設をご覧ください。



武庫川女子大学短期大学部

(担当・案内 / 学生部 黒川氏)

西宮市池開町6-46

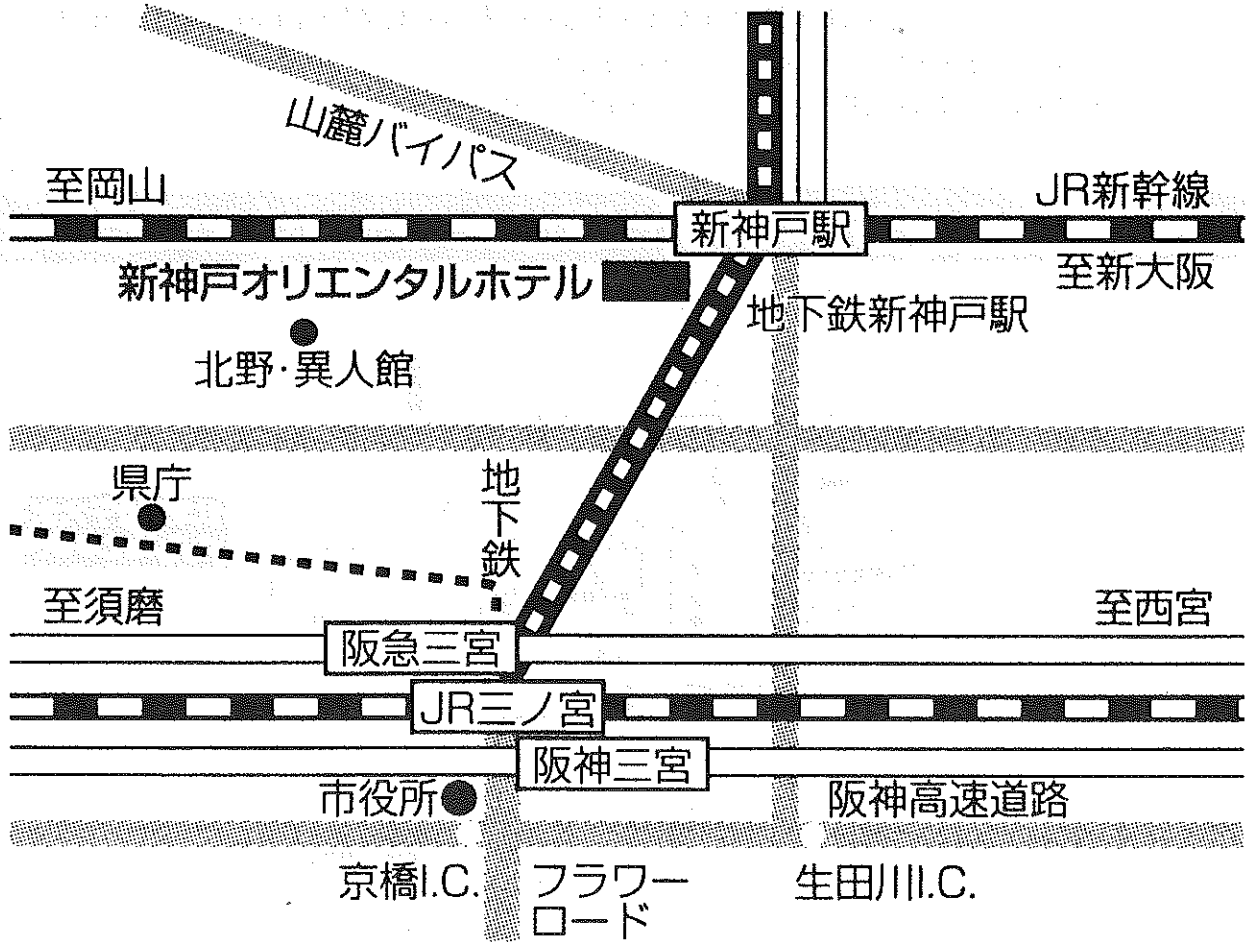
電話 0798 (45) 3526

交通 ●三宮駅から阪神電車に乗車、「鳴尾(武庫川女子大前)」下車、東へ徒歩7分。

集合場所 学院本館 1階 会議室

研修会場案内図

「新神戸オリエンタルホテル」
 〒650-0002 神戸市中央区北野町 1丁目
 電話 078 (291) 1121



■交通

JR山陽新幹線・市営地下鉄及び北神急行の新神戸駅と直結。
 三宮駅(JR・阪神・阪急)……………地下鉄2分
 関西国際空港……………三宮から空港リムジンバスで65分
 大阪国際空港……………車で40分
 神戸空港(2006年2月16日開港) 三宮からポートライナーで16分

平成18年度私立短大学生生活指導担当者研修会参加申込書

都道府県名

<参加申込み締切り期日:10月30日>

短期大学名 _____

電話番号(連絡先) _____

FAX番号 _____

こちらからご連絡する場合がありますので、必ずご記入ください。

【記入上の注意】

1. 「経験年数」欄は、学生生活指導・学生部・学寮関係業務に従事(担当)した年数(1年未満は切捨て)を記入してください。
2. 「担当教科目」欄は、教員の場合のみ主たる科目を1つだけ記入してください。
3. 「参加回数」欄は、初めての方は「初」、2回目の方は「2」...と、数字で記入してください。
4. 「短大見学会」欄は、参加を希望する場合のみ、見学希望の短大を下記より一つ選びその番号を記入してください。
5. 「同一キャンパス内の四大併設の有無」欄は、該当する方を で囲んでください。
6. 「学生総数」の欄は、貴学の学生部(課)が対象とする学生数を意味します。
7. 「短大の男女構成」欄は、該当するものを で囲んでください。
8. 「短大の設置学科」欄は、全学科(専攻、専攻科、別科は記載不要)をご記入ください。
9. 裏面に必ず振込を証明する書類を貼付してください。
10. その他、連絡事項がありましたら、裏面の「通信欄」にご記入ください。

参加者氏名	学内職名	経験年数	担当教科目	参加回数	短大見学会 <small>希望者のみ記入</small>

短大の見学先

同一キャンパス内の四大併設の有無	短大の男女構成	短大の設置学科
有 無	女子のみ	
	男子のみ	
学生総数	共学	
短大 人 四大 人		

- | |
|--|
| 1 神戸山手短期大学
2 神戸松蔭女子学院大学
短期大学部
3 夙川学院短期大学
4 武庫川女子大学短期大学部
(学寮施設を含む) |
|--|

枠内の必要事項は、参加者名簿等作成のため、漏れのないようご記入ください。

【送付先】

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 (私学会館別館6階)

日本私立短期大学協会「学生生活研修会」係

振込みを証明する書類をのり付けしてください。

通信欄

個人票

グループ討議を円滑に進めるため、
参加者お一人お一人によりご記入の上、必ず提出してください。

グループ討議に関するアンケート

短期大学名		参加者氏名	
事前にご連絡をすることもありますので、可能な限りお知らせください。		(あなたの)メールアドレス:	

グループ討議を進めるにあたって、いま、どのようなことに関心を寄せられているのかをお聞きし、運営の際の参考にさせていただきたいと思いますので、下記のキーワードの中で特に関心のあるものを5つを選んで、その番号を で囲んでください。

- | | | |
|------------------------|---------------------|------------|
| 1 学生生活の充実とは何か | 2 自立できる人間教育 | 3 留学生支援 |
| 4 学生・教職員・保護者との連携 | 5 寮生活支援 | 6 自己点検評価 |
| 7 新入生オリエンテーション | 8 教職員の意識改革 | 9 総合的な学生指導 |
| 10 フリーター・ニート | 11 進路を考えさせる場 | 12 地域との連携 |
| 13 マナー教育の必要性 | 14 社会のニーズの変化 | 15 個人情報保護 |
| 16 課外活動支援体制 | 17 学生相談室のあり方 | 18 教職員の連携 |
| 19 学生生活支援・指導の範囲 | 20 自宅外生の生活指導 | 21 ハラスメント |
| 22 授業料未納者への対応 | 23 学生指導の情報の共有化 | |
| 24 多様化する学生の価値観に対応する組織 | 25 「人間力育成」プログラムの必要性 | |
| 26 学生生活支援・指導者として必要なスキル | 27 学生生活支援・指導組織の在り方 | |

今回のグループ討議に参加して、是非、情報交換したいこと、対応に苦慮していること、討議したいことなどを下記にご記入ください。

(グループ討議を有意義なものにするために、是非とも忌憚のないご意見をお寄せください。)

--

研修会2日目にセッションとして、フロアとの討論会を予定しております。

全体会の中で、是非、情報交換したいこと、討議したいことなどありましたら、下記にご記入ください。

--

本アンケートは、参加申込書と同封されても、
参加者個人個人でFAXにてご返送いただいても結構です。。

10月31日までにお送りください。

日本私立短期大学協会 FAX番号 03(3263)6950番 担当・中澤まで

「平成18年度私立短大学生生活指導担当者研修会」の宿泊申込みについて

このたび、標記研修会開催に伴う皆様のご宿泊につきましては、弊社「新神戸オリエンタルホテル」にてご用命賜り、まことに有り難うございます。

つきましては、「新神戸オリエンタルホテル」に宿泊を希望される方は、下記の申込書に必要事項を漏れなくご記入のうえ、来る10月末日までに『新神戸オリエンタルホテル 東京案内所』あてFAXにてお申込みください。

折り返し<予約確認書>等のご案内を指定のFAX番号 1)にてお送りいたします。

なお、ご希望の部屋タイプがご用意できない場合は、別途、担当者の方 2)にご相談させていただきますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

宿泊申込書

短期大学名				
住所				
連絡先電話番号				
FAX番号 1)				
担当者氏名 2)	(部署名:)			
宿泊者氏名	宿泊希望日 該当日欄に○印			部屋タイプ
	前泊 12/3	12/4	12/5	
フリガナ				
フリガナ				
フリガナ				
フリガナ				

お部屋タイプのご案内 (いずれも1泊朝食付、サービス料・税金込、お1名様料金)

- A シングルルーム @ ¥10,000
- B ツインルーム (2名利用) @ ¥ 8,500
- C ツインルーム (1名利用) @ ¥14,000

いずれも研修会参加者のための特別料金です。

お問合せ、お申込みは

(株)パラマ・ホスピタリティ 『新神戸オリエンタルホテル 東京案内所』 担当 河口 献 迄

電話 (03)4570-8210

FAX (03)4570-8203

〒150-6011 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー13F